

 「働く女子の本音レポート」
野菜高騰をどう乗り切る？**「値上がりしても買った野菜ランキング」1位は「白菜」**

高騰を乗り切る工夫は「白菜が食べたい時はキムチを代用」「サラダはやめて常備菜の作り置き」など

株式会社マイナビが運営する社会人女性向け情報サイト『マイナビウーマン』(<https://woman.mynavi.jp/>)は、「働く女子の本音レポート」と題し、20代～30代の働く女性に、今話題のトピックに関するアンケートを行いました。今回のトピックは、「野菜の高騰」です。

【約9割の働く女性が野菜の高騰を実感「値上がりしても買った野菜ランキング」1位は白菜】

働く女性の87.2%が「野菜価格の高騰」を感じていると回答。具体的に高騰を感じている野菜は、1位「白菜」、2位「キャベツ」、3位「レタス」という結果でした。高騰を感じていながらも買った野菜についても同様に、1位「白菜」、2位「キャベツ」で、3位は「大根」でした。

高騰を感じている野菜はどれですか？

(複数回答)

	選択肢(n=368)	%
第1位	白菜	71.7%
第2位	キャベツ	64.4%
第3位	レタス	50.5%
第4位	ほうれん草	42.7%
第5位	大根	40.5%
第6位	ねぎ	28.8%
第7位	ブロッコリー	24.5%
第8位	小松菜	23.9%
第9位	きゅうり	22.0%
第10位	水菜	20.1%

値上がりを感じていながらも、買った野菜はどれですか？(複数回答)

	選択肢(n=368)	%
第1位	白菜	42.4%
第2位	キャベツ	35.3%
第3位	大根	18.8%
第4位	レタス	17.1%
第5位	ほうれん草	16.6%
第6位	ねぎ	15.2%
第7位	トマト	11.4%
第8位	きゅうり	9.8%
第9位	人参	8.2%
第10位	ブロッコリー	7.9%

～野菜の高騰を乗り切るための工夫～

- キャベツやレタス、白菜等の葉物野菜の一番上の葉は捨てていたが、今はそれすらも貴重に感じ使うようにしている。芯の部分も薄くスライスして食べるようにしている(39歳)
- 野菜を傷ませないために早めに下処理して冷凍保存したり、常備菜を作ってこまめによそって食べたり、いつも以上に気をつけて管理している(31歳)
- もやしを沢山使う、乾燥野菜を買って無駄にしない(30歳)
- 白菜が食べたい時はキムチで乗り越えた(28歳)
- 代用出来るものは代用で、生野菜のサラダはやめて常備菜の作り置きに変えた(29歳)
- 無駄を出さないように、全て使い切るようにする(23歳)

昨年秋に実施したマイナビウーマンの調査によると、「働く女性の9割が鍋料理好き、3人に1人が週1回以上食べる」と回答しています。今回の調査でも「寒いので鍋を食べたいが白菜が高い」という声が多数見受けられました。鍋野菜の代表格である白菜・キャベツの高騰は、鍋好きの女性たちにとっては大打撃。そんな中でも、カット野菜や冷凍野菜の購入など、野菜高騰を乗り切ろうと、様々な工夫をする働く女性たちの姿が浮かび上がりました。

< 調査概要 >

調査方法：インターネット調査 / 調査期間：2018年2月1日（木）～2月2日（金）
調査対象：22～39歳の働く女性 / 回答者数：368人

本調査結果は、『マイナビウーマン』下記ページでも確認いただけます。
その他の調査結果についてはお問い合わせください。
『マイナビウーマン』では、今後も働く女性の本音を明らかにしてまいります。
URL：<https://woman.mynavi.jp/pr/>

【お問い合わせ先】株式会社マイナビ ウーマン事業部 調査・管理部 佐藤
Tel：03-6267-4554 Fax：03-6267-4071 Email：woman@mynavi.jp